

大分西中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年7月8日(月)

芝村 陣さん
【(株)豊後企画集団】



演題 後悔のない選択を

お客様のお部屋探しのお手伝いや不動産仲介をしている芝村さん。会社のCM動画を流すと、ほとんどの生徒が見たことがあると答え、予想よりも多かったと感じたそうです。大分を盛り上げる取り組みとして実現した「猫（ねこ）」（ペット）付き物件の紹介などをしました。生徒の皆さんに「後悔を少なくしてほしい」、「迷ったときは自分の気持ちを優先してほしい」、「皆さんの活躍を楽しみにしています」と伝えました。クラスが盛り上がり、非常に話しやすかったそうです。

平原 駿太郎さん
【J：COM大分ケーブルテレコム(株)】



演題 出会いの大切さ

代理店の営業をしている平原さん。生徒たちにお客様へ営業するための体験『ペンを売ってみよう』をグループワークで行ってもらい、生徒たちから様々なアイデアや意見が生まれました。生徒の皆さんに「人と話しながら売るのが営業の仕事であること」、「グループで話し合ったからこそ意見が出ること」、「仕事は人との繋がりが大切です」と話しました。また、「働くことは誰かに喜んでもらうこと」、「人との出会いを大切にしてほしい」と伝えました。アイデアの発表の内容などを聞いて、思ったよりも生徒たちは大人であると感じたそうです。

植木 大智さん
【(株)三井E&S】



演題 線を描いてモノをつくる仕事

港湾クレーンの設計をしている植木さん。大阪出身ということで、生徒たちに「大阪といえば？」という質問からスタートしました。また、『普段使っているイスや机の絵を描いてみよう』というテーマで、生徒たちに設計体験してもらいました。生徒たちに「自社は海外と取引があるので、英語はできた方がよい」と話しました。生徒たちから質問が次々出て、和やかな雰囲気質疑応答が行われました。生徒の皆さんに「やったことのないことをやってほしい」、「自分と他人の違いがわかり、知らなかったことを知ることができる」と伝えました。

大分西中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年7月8日(月)

尾上 大河さん
【(株)佐伯コミュニケーションズ】

演題 はたらくたのしさ



営業、印刷物・WEB、動画、イベント等のディレクションをしている尾上さん。3校目の講演です。カップラーメンの商品開発をテーマに、グループワークを行いました。生徒たちは、「カップラーメンはただ食べるだけのものではない」という考えのもと、いつ、どこで、どんな時に、なにをするかを考え、成果発表をしました。

生徒の皆さんに「印刷会社には企業、行政、学校、病院などいろいろな取引先があり、色々な人に出会えること」、「仕事の先に目的を持つことで、仕事が楽しくなくなったときでも他に楽しくなる方法を探せること」を伝えました。最後に代表で挨拶をした生徒から「将来、佐伯コミュニケーションズに入りたい、いろいろな業種の人と触れ合えるからです」という言葉がありました。クラスが盛り上がり、とても楽しい講演だったそうです。

2年生4クラス。どのクラスからも元気な声が聞こえてきました。この日に秋の修学旅行の行き先の発表があったそうです。

